

# 2027年度 募集要項

常磐大学大学院

人間科学研究科  
修士課程・博士課程(後期)

# 目 次

募集人員および取得学位	1
試験日程	1
入試制度	2
人間科学研究科 修士課程	
一般試験入学制	4
社会人入学制 一般社会人入学	5
社会人入学制 実務者入学	6
臨床心理学領域入学制	7
大学在学者特別入学制	8
人間科学研究科 博士課程(後期)	
一般試験入学制	10
外国人大学院生入学制 国内在住者入学	11
外国人大学院生入学制 国外在住者入学	12
外国人留学生の出願資格	13
入学資格審査	13
出願方法	15
受験上の注意	19
試験会場案内	19
合格発表	20
入学手続	20
奨学金	21
修学支援	22
成績開示	23
災害救助法にかかる被災者に対する特別措置	23
個人情報保護	24

## [2027 年度 WEB 出願ガイド(WEB 出願の操作方案内)]

[https://www.tokiwa.ac.jp/pdf/2027-guide\\_uc.pdf](https://www.tokiwa.ac.jp/pdf/2027-guide_uc.pdf)



出願ガイドは  
こちら

## [WEB出願サイト(Post@net)]

<https://home.postanet.jp/PortalPublic/Identity/Account/Login/?gkcd=012328>



WEB出願は  
こちら

## [合否照会ページ(受験生応援サイト)]

<https://www.postanet.jp/gouhi/012328/>



合否照会は  
こちら

## 募集人員および取得学位

人間科学研究科では、2027年度入学生を次のとおり募集します。

課程	専攻	定員	領域	募集人員		取得学位
				春セメスター 入学 I期II期 (2027年4月入学)	秋セメスター 入学 (2027年9月入学)	
修士課程	人間科学 専攻	10名	第I領域:人間科学	5名程度	若干名	修士 (人間科学)
			第II領域:臨床心理学	5名程度	—	
博士課程 (後期)	人間科学 専攻	2名	第I領域:人間の発達と適応 第II領域:人間と社会・コミュニケーション	2名	若干名	博士 (人間科学)

## 試験日程

一般試験入学制、社会人入学制、臨床心理学領域入学制、外国人大学院生入学制※

入試区分	事前相談期間	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
春セメスター 入学I期	2026年 7月1日(水)～ 9月2日(水)	2026年 9月7日(月)～ 9月11日(金) 〔最終日消印有効〕	2026年 10月4日(日)	2026年 10月13日(火)	2026年 10月14日(水)～ 10月23日(金) 〔最終日消印有効〕
春セメスター 入学II期	2026年 11月2日(月)～ 2027年 1月13日(水)	2027年 1月18日(月)～ 1月22日(金) 〔最終日消印有効〕	2027年 2月16日(火)	2027年 2月22日(月)	2027年 2月24日(水)～ 3月5日(金) 〔最終日消印有効〕
秋セメスター 入学	2027年 4月19日(月)～ 6月9日(水)	2027年 6月14日(月)～ 6月18日(金) 〔最終日消印有効〕	2027年 7月17日(土)	2027年 7月20日(火)	2027年 7月21日(水)～ 7月30日(金) 〔最終日消印有効〕

※ 外国人大学院生入学制 国外在住者入学については、書類選考のため試験は実施しません。

大学在学者特別入学制

事前相談期間	出願期間	試験日		合格発表日	入学手続期間
2026年 7月1日(水)～ 9月2日(水)	2026年 9月9日(水)～ 9月17日(木) 〔最終日消印有効〕	第1次 試験	2026年 10月4日(日)	2026年 10月13日(火)	2027年 3月12日(金)～ 3月18日(木) 〔最終日消印有効〕
		第2次 試験	2027年 2月16日(火)	2027年 2月22日(月)	
		第3次 試験	書類選考	2027年 3月11日(木)	

注意: 出願にあたっては、「事前相談期間」内に希望する研究領域の教員と研究テーマや研究計画等について必ず相談を行ってください。事前相談の担当教員や日程は、本学アドミッションセンター入試室で調整します。相談を希望する場合は、17ページを確認し、相談の申込みをしてください。

## 入試制度

人間科学研究科では、2027年度入学生を次の入試制度で募集します。入試制度、募集時期および出願資格は入試区分によって異なります。修士課程、博士課程(後期)それぞれで入試区分ごとに実施する入試制度は下表「●」のとおりです。各入試制度の詳細は、下表「●」の下段にあるページを参照してください。

入試制度一覧表

入試制度		課程および 入試区分	修士課程			博士課程(後期)		
			春セメスター入学		秋セメスター 入学	春セメスター入学		秋セメスター 入学
			I期	II期		I期	II期	
一般試験入学制		●	●	●	●	●	●	
			4ページ参照			10ページ参照		
社会人 入学制	一般社会人入学	●	●					
				5ページ参照				
社会人 入学制	実務者入学	●	●					
				6ページ参照				
臨床心理学領域入学制※		●	●					
			7ページ参照					
大学在学者特別入学制			●					
			8ページ参照					
外国人 大学院生 入学制	国内在住者入学				●	●	●	
				11ページ参照				
外国人 大学院生 入学制	国外在住者入学				●	●	●	
				12ページ参照				

※臨床心理士および公認心理師を目指す場合は、臨床心理学領域入学制(修士課程第Ⅱ領域に所属)に出願してください。

# 人間科学研究科 修士課程

## アドミッション・ポリシー

本研究科は、総合的・学際的な人間科学の視点から人間を理解して、研究者ならびに高度専門的職業人として、人間にかかわる多様な問題を解決し、人間の学術や文化の振興、人間社会の福祉の増進に積極的に貢献しようとしている意欲的な人を求めます。

- 1 本研究科の教育理念を理解し、研究に必要な基礎的能力と意欲を備えている。
- 2 人間の心身や社会、コミュニケーションを理解して、人間が抱える諸問題を科学的、実践的な視点で研究することに意欲を持っている。
- 3 本研究科で身につけた知識、能力、研究の成果を、学術の発展や、人間社会の文化や福祉の発展に活かすことに熱意を持っている。

1. 趣旨

広い視野に立って精深な学識を身につけ、人間科学の専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を獲得することを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

2. 出願資格

次の要件のいずれかを満たす人

なお、下記の(1)~(4)に示す『所定の時期』は、春semester入学の場合は2027年3月、秋semester入学の場合は2027年9月となります。

- (1) 大学を卒業した人、または所定の時期までに卒業見込みの人
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された人、または所定の時期までに授与される見込みの人
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した人、または所定の時期までに修了見込みの人
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した人、または所定の時期までに修了する見込みの人
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度に位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した人
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(当該大学等の教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(5)の文部科学大臣による指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された人
- (7) 指定された専修学校の専門課程(修業年限4年以上等、文部科学大臣が定める基準を満たすもの)を文部科学大臣が指定した日以後に修了した者、または当該年度までに修了見込みの者(施行規則第155条第1項第5号)
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した人であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると本学が認めた人
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに22歳に達する人(詳細は、13ページからの「入学資格審査」を参照してください。)

※ 臨床心理士および公認心理師を目指す場合は、臨床心理学領域入学制(第II領域に所属)に出願してください。

※ 外国人留学生は、上記の他に出願資格を設けています。詳細は13ページの「外国人留学生の出願資格」を参照してください。

3. 試験科目

科目	内容
専門科目	志望する領域における学問の分野に関わる広域なトピックを扱う問題と、研究指導上の専門分野に関する知識を問う問題(日本語または英語のいずれかで解答することができます。)
外国語※	英語(辞書の持ち込みを認めます。なお、電子辞書は不可とします。)
口述試験	研究計画(研究に対する準備)および研究遂行能力(研究の展望)等に関する面接による口述試験

※ 英語を母語とする外国人留学生は免除します。

4. 時間割

集合	10:00 まで
説明・注意	10:00 ~
専門科目	10:10 ~ 11:40 (90 分)
外国語	12:40 ~ 13:40 (60 分)
口述試験	13:50 ~

5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績および研究計画等を総合して判定を行います。

## 1. 趣旨

社会人のもつ豊かな経験を活かして、人間科学の専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を獲得し、高度な専門的職業人になることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

## 2. 出願資格

次の要件のすべてを満たす人

- (1) 一般試験入学制の出願資格を有する人
- (2) 出願の時点で社会において通算3年以上の職業経験をもつ人(注 1)
- (3) 本研究科のカリキュラムに適合した明確な研究計画をもつ人(注 2)

※ 臨床心理士および公認心理師を目指す場合は、臨床心理学領域入学制(第Ⅱ領域に所属)に出願してください。

※ 外国人留学生は、上記の他に、出願資格を設けています。詳細は13ページの「外国人留学生の出願資格」を参照してください。

(注 1) 「職業経験」は、出願時点の就業の有無を問うものではありません。出願書類のうち「履歴書」に、通算3年以上の職業経験の経歴がわかるように記載してください。

(注 2) 研究計画は希望する研究指導教員の研究領域にそったものが望ましいです。

## 3. 試験科目

科目	内容
専門科目	志望する領域における学問の分野に関わる広域なトピックを扱う問題と、研究指導上の専門分野に関する知識を問う問題(日本語または英語のいずれかで解答することができます。)
口述試験	研究計画(研究に対する準備)および研究遂行能力(研究の展望)等に関する面接による口述試験

## 4. 時間割

集合	10:00 まで
説明・注意	10:00～
専門科目	10:10～11:40(90分)
口述試験	12:40～

## 5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績、研究計画および経歴等を総合して判定を行います。

1. 趣旨

学校教諭、看護師・保健師、管理栄養士・栄養士といった実務者であって、人間科学の視点に立ち、その専門的な職務に従事するために求められる研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を獲得し、高度な専門的職業人になることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

2. 出願資格

次の(1)および(2)の要件を満たす人

(1) 学校教諭、看護師・保健師、管理栄養士・栄養士の実務者であって、次の受験資格を有する人

<p>【学校教諭】</p> <p>一般試験入学制の出願資格を有する人であって、学校教育法第1条に定める学校の現職の教諭またはそれに準ずる経験を有する人(注1)</p>
<p>【看護師・保健師】</p> <p>次の①および②の要件を満たす人</p> <p>① 看護学の課程を修め、「看護師」の資格を取得している人</p> <p>② 次のいずれかの要件を満たす人</p> <p>(a) 一般試験入学制の出願資格を有する人</p> <p>(b) 医療機関において通算3年以上(見込みを含む)の実務経験をもつ人、またはそれに準ずる実務経験をもつ人</p> <p>(c) 「看護教員養成のための研修課程」を修了した人</p> <p>(d) 研究業績をもつ人で次の期日までに22歳に達する人(注2)</p> <p>春セメスター入学の場合:2027年4月1日、秋セメスター入学の場合:2027年9月23日</p>
<p>【管理栄養士・栄養士】</p> <p>次の①および②の要件を満たす人</p> <p>① 栄養士養成課程を修め、「栄養士」の資格を取得している人</p> <p>② 次のいずれかの要件を満たす人</p> <p>(a) 一般試験入学制の出願資格を有する人</p> <p>(b) 「管理栄養士」の資格を取得している人</p> <p>(c) 栄養士として、通算4年以上(見込みを含む)の実務経験をもつ人</p> <p>(d) 研究業績をもつ人で次の期日までに22歳に達する人(注2)</p> <p>春セメスター入学の場合:2027年4月1日、秋セメスター入学の場合:2027年9月23日</p>

(2) 本研究科のカリキュラムに適合した明確な研究計画を持つ人(注3)

※ 臨床心理士および公認心理師を目指す場合は、臨床心理学領域入学制(第Ⅱ領域に所属)に出願してください。  
 ※ 外国人留学生は、上記の他に、出願資格を設けています。詳細は13ページの「外国人留学生の出願資格」を参照してください。

(注1) 「現職に準ずる人」とは、専任職を3年以上務めて退職した人、あるいは非常勤講師として計5年以上の経験を有する人として。なお、学校とは、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校、特別支援学校および幼稚園とします。

(注2) 「研究業績」とは、次のものをいいます。

1. 著書 2. 研究論文 3. 学会報告 4. 各種研究会等報告

なお、共著または共同研究も加えることができますが、その場合は、本人の分担領域を明らかにしてください。「研究業績」はリストとし、主要なものについては別冊またはそのコピーの添付を必要とします。「研究業績」が一定の水準に満たない場合は、受験を認めないこともあります。

(注3) 研究計画は希望する研究指導教員の研究領域にそったものが望ましいです。

3. 試験科目

科目	内容
口述試験	研究計画(研究に対する準備)および研究遂行能力(研究の展望)等に関する面接による口述試験

4. 時間割

集合 10:00 まで  
 説明・注意 10:00～  
 口述試験 10:10～

5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績、研究計画および経歴等を総合して判定を行います。

## 1. 趣旨

臨床心理士および公認心理師として心理臨床の実務に携わる専門家になることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

《公認心理師の受験資格を得るには》

大学(本学では人間科学部心理学科)で心理学その他公認心理師となるために必要な科目を修めて卒業し、かつ、大学院(本学では人間科学研究科人間科学専攻修士課程第Ⅱ領域)において心理学その他公認心理師となるために必要な科目を修めてその課程を修了することで、公認心理師試験の受験資格が得られます。詳しくは厚生労働省のWEBサイト等を参照してください。

## 2. 出願資格

次の要件のいずれかを満たす人

- (1) 一般試験入学制の出願資格を有する人
- (2) 社会人入学制の出願資格を有する人
- (3) 大学在学者特別入学制の出願資格を有する人(注)

※ 外国人留学生は、上記の他に出席資格を設けています。詳細は13ページの「外国人留学生の出席資格」を参照してください。

(注) 本項により出願した場合、試験日程および試験科目等については、大学在学者特別入学制と同様に実施します。

## 3. 試験科目

科目	内容
専門科目	志望する領域における学問の分野に関わる広域なトピックを扱う問題と、研究指導上の専門分野に関する知識を問う問題(日本語または英語のいずれかで解答することができます。)
外国語※	英語 (辞書の持ち込みを認めます。なお、電子辞書は不可とします。)
口述試験	研究計画(研究に対する準備)、研究遂行能力(研究の展望)および将来臨床心理士になりうる資質と人格を備えているか等に関する面接による口述試験

※ 英語を母語とする外国人留学生は免除します。

## 4. 時間割

集合	10:00 まで
説明・注意	10:00～
専門科目	10:10～11:40(90分)
外国語	12:40～13:40(60分)
口述試験	13:50～

## 5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績および研究計画等を総合して判定を行います。

1. 趣旨

人間科学の専攻分野における研究能力またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を獲得することを目標として大学学部3年次から人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

2. 出願資格

次の要件のすべてを満たす人

- (1) 大学3年次に在学している人
- (2) 大学1年次から3年次までに、計100単位以上を取得見込みの人
- (3) 入学試験を受ける当該年度(3年次)に30単位以上を取得見込みの人
- (4) 大学1年次から出願時までの GPA が3.8以上の人

※ この入試制度により大学院へ入学した場合には、在籍している大学を中途退学することになります。

3. 試験科目

(1) 第1次試験

科目	内容
専門科目	志望する領域における学問の分野に関わる広域なトピックを扱う問題と、研究指導上の専門分野に関する知識を問う問題

※ 第1次試験の合格者には「論文課題」が出題されますので、2026年12月4日(金)までに郵送または窓口持参で提出してください。

(2) 第2次試験

科目	内容
口述試験	「論文課題」の論文に関する面接による口述試験

※ 第2次試験合格者のみ、3年次修了時の成績証明書を2027年3月8日(月)までに提出してください。

(3) 第3次試験

科目	内容
書類選考	3年次修了時の成績証明書等による書類審査

4. 時間割

(1) 第1次試験

- 集合 10:00 まで
- 説明・注意 10:00～
- 専門科目 10:10～11:40(90分)

(2) 第2次試験

- 集合 10:00 まで
- 説明・注意 10:00～
- 口述試験 10:10～

5. 判定方法

試験科目の成績、大学の成績および研究計画等を総合して判定を行います。

# 人間科学研究科 博士課程(後期)

## アドミッション・ポリシー

本研究科は、総合的・学際的な人間科学の視点から人間を理解して、研究者ならびに高度専門的職業人として、人間にかかわる多様な問題を解決し、人間科学の学術を発展させ、文化や福祉の振興に積極的に貢献しようとしている意欲的な人を求めます。

- 1 本研究科の教育理念を理解し、研究に必要な基礎的能力と意欲を備え、研究の準備をすすめている。
- 2 人間の心身、そして社会と文化を考究し、人間が抱える諸問題を科学的な視点で研究することに意欲を持っている。
- 3 本研究科で身につけた知識、能力、研究の成果を、学術の発展や、人間社会の文化や福祉の振興に活かすことに熱意を持っている。

## 1. 趣旨

人間科学の専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するために必要な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

## 2. 出願資格

次の要件のいずれかを満たす人

なお、下記の(1)～(3)に示す『所定の時期』とは、春semester入学の場合は 2027 年3月、秋semester入学の場合は 2027 年9月となります。

- (1) 修士の学位を有する人、または所定の時期までに取得見込みの人
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された人、または所定の時期までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの人
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された人、または所定の時期までに授与される見込みの人
- (4) 文部科学大臣の指定した人
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する人と同等以上の学力があると認められた人であって、春semester入学の場合は 2027 年4月1日、秋semester入学の場合は 2027 年9月23日までに24歳に達する人(詳細は、13ページからの「入学資格審査」を参照してください。)

※ 外国人留学生は、上記の他に「出願資格」を設けています。詳細は13ページの「外国人留学生の出願資格」を参照してください。

## 3. 試験科目

科目	内容
専門科目	主たる専攻領域の基礎学力をみる問題および研究テーマに関する専門的問題の筆記による論述試験(日本語または英語のいずれかで解答することができます。)
外国語※	英語 (辞書の持ち込みを認めます。なお、電子辞書は不可とします。)
口述試験	研究計画(研究に対する準備)および研究遂行能力(研究の展望)等に関する面接による口述試験

※ 外国人留学生は「日本語」とします。

## 4. 時間割

集合	10:00 まで
説明・注意	10:00～
専門科目	10:10～11:40(90分)
外国語	12:40～14:10(90分)
口述試験	14:20～

## 5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績および研究計画等を総合して判定を行います。

## 1. 趣旨

外国籍を有し日本国内に居住する人であって、日本国外において大学院教育を修了し、人間科学の専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

## 2. 出願資格

日本国内に居住し、次の要件のいずれかを満たす人

- (1) 外国において、修士の学位もしくは修士の学位に相当する学位を授与された人、または春semester入学の場合は2027年3月、秋semester入学の場合は2027年9月までに授与される見込みの人
- (2) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する人と同等以上の学力があると認められた人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに24歳に達する人(詳細は、13ページからの「入学資格審査」を参照してください。)

## 3. 試験科目

科目	内容
専門科目	主たる専攻領域の基礎学力をみる問題および研究テーマに関する専門的問題の筆記による論述試験(日本語または英語のいずれかで解答することができます。)
口述試験	研究計画(研究に対する準備)、研究遂行能力(研究の展望)および日本語理解能力等に関する面接による口述試験 日本語理解能力とは、日本語で行われる授業が理解できる程度の日本語能力をいう ※口述試験は日本語および英語にて行う

## 4. 時間割

集合	10:00 まで
説明・注意	10:00～
専門科目	10:10～11:40(90分)
口述試験	12:40～

## 5. 判定方法

試験科目の成績、出身大学(学校)の成績、研究業績、研究計画および経歴等を総合して判定を行います。

## 1. 趣旨

---

外国籍を有し日本国外に居住する人であって、日本国外において大学院教育を修了し、人間科学の専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力およびその基礎となる豊かな学識を身につけることを目標として人間科学研究科への進学を目指す人を対象とした入学試験です。

## 2. 出願資格

---

日本国外に居住し、次の要件のいずれかを満たす人

- (1) 外国において、修士の学位もしくは修士の学位に相当する学位を授与された人、または春semester入学の場合は2027年3月、秋semester入学の場合は2027年9月までに授与される見込みの人
- (2) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する人と同等以上の学力があると認められた人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに24歳に達する人（詳細は、13ページからの「入学資格審査」を参照してください。）

## 3. 判定方法

---

出願書類、推薦書、出身大学(学校)の成績、研究業績、研究計画および経歴等を総合して判定を行います。

## 外国人留学生の出願資格

外国人留学生が出願する場合は、次の要件のすべてを満たさなければなりません。

1. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(教科:日本語)」240点以上の成績に達している人、または独立行政法人国際交流基金および公益財団法人日本国際教育支援協会が共同で実施する「日本語能力試験」N1 もしくは旧試験1級に合格した人。ただし、「日本留学試験(教科:日本語)」については、2026年6月、11月の受験に限ります。  
※ いずれにも該当しない場合には、入学試験の際に、日本語試験(筆記試験および面接)を課すことを条件に出願を認めることがあります。その場合には、出願前にアドミッションセンター入試室に申し出て、本研究科の入試担当委員との面談のうえで、その承認を受けなければなりません。
2. 勉学に必要な学費および生活費を有している人

## 入学資格審査

### 修士課程

学校教育法施行規則第155条第1項第8号の規定により、本学の入学資格の認定を受ける人に対し、学則第11条第1項第7号に則り、個別の入学資格審査を下記のとおり実施します。

### 博士課程(後期)

学校教育法施行規則第156条第7項の規定により、本学の入学資格の認定を受ける人に対し、学則第11条第2項第5号に則り、個別の入学資格審査を下記のとおり実施します。

### 1. 入学資格審査対象者

#### (1) 修士課程

本研究科における『一般試験入学制』の出願資格のうち、(1)~(7)のいずれにも該当しない人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに22歳に達する人

#### (2) 博士課程(後期)

- ① 本研究科における『一般試験入学制』の出願資格のうち、(1)~(4)のいずれにも該当しない人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに24歳に達する人
- ② 本研究科における『外国人大学院生入学制』の出願資格のうち、国内在住者入学・国外在住者入学ともに(1)に該当しない人であって、春semester入学の場合は2027年4月1日、秋semester入学の場合は2027年9月23日までに24歳に達する人

### 2. 申請期間および審査結果通知日

#### <2027年度春semester入学Ⅰ期 志願者対象>

申請期間	2026年8月19日(水)~ 8月26日(水)〔最終日消印有効〕
審査結果通知日	2026年9月4日(金)

#### <2027年度春semester入学Ⅱ期 志願者対象>

申請期間	2026年12月1日(火)~ 12月8日(火)〔最終日消印有効〕
審査結果通知日	2026年12月18日(金)

#### <2027年度秋semester入学 志願者対象>

申請期間	2027年5月10日(月)~ 5月14日(金)〔最終日消印有効〕
審査結果通知日	2027年5月28日(金)

### 3. 申請書類

---

次の(1)から(4)の書類をすべて提出してください。

(1) 入学資格審査申請書(本学所定用紙)

本学アドミッションセンター入試室に問い合わせ、取り寄せてください。

(2) 年齢を証明できる書類

年齢を証明できる書類とは、運転免許証、健康保険証、パスポートまたは学生証等のコピー、在留カード(表・裏)のコピー(日本国籍以外の人のみ)等です。

	春semester入学 志願者	秋semester入学 志願者
修士課程	2027年4月1日までに22歳に達することを証明できる書類	2027年9月23日までに22歳に達することを証明できる書類
博士課程 (後期)	2027年4月1日までに24歳に達することを証明できる書類	2027年9月23日までに24歳に達することを証明できる書類

(3) 審査に必要な書類

① 最終学校の卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書

② 最終学校の学業成績および単位取得証明書

③ 次の(a)から(c)のうち、該当する書類(該当者のみ)

(a) 大学および大学院の科目等履修生等としての実績に関する書類  
単位取得証明書

(b) 社会における実務経験に関する書類  
実務における経験および身につけた専門性等が明記されているもの

(c) 取得した資格に関する書類  
資格の取得を証明する書類

(4) 入学資格審査判定通知書返信用封筒

長形3号(縦23.5cm×横12cm)の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、460円分の切手を貼付してください。

### 4. 申請方法

---

(1) 郵送または窓口持参により申請してください。(郵送の場合は最終日消印有効)

(2) 郵送する場合は、必ず簡易書留速達郵便としてください。

(3) 窓口持参の場合は、月曜日～金曜日(祝日は除く)9:00～17:00に本学アドミッションセンター入試室へ提出してください。

### 5. 審査方法

---

申請書類に基づき行います。(必要に応じて、面接を行うことがあります。)

学歴および社会での実務経験等の実績(面接の結果)を総合的に判断し、大学を卒業した人と同等以上の学力があるか、または修士の学位を有する人と同等以上の学力があるかを審査します。

### 6. 審査結果通知

---

(1) 審査結果は通知日当日、申請者全員に簡易書留郵便で自宅宛に通知します。

(2) 電話等による結果の問い合わせには一切応じません。

### 7. 常磐大学大学院入学試験の受験について

---

本学入学資格審査において合格になった人は、本学の入学試験を受験することができます。出願の際は、必ず「入学資格審査判定通知書」のコピーを添付してください。

## 出願方法

### 1. 出願に必要な書類の準備

下記の書類を用意してください。時間のかかるものもありますので、早めに準備してください。なお、本学所定用紙は本学受験生応援サイトから入手できます。ページの拡大・縮小はせず、A4 で印刷してください。

#### (1) 修士課程

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
1	入学志願票 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出してください。
2	履歴書 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入のうえ、提出してください。
3	研究業績一覧 【本学所定用紙】	該当者	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 研究業績のある場合のみ、必要事項を記入のうえ、提出してください。
4	研究計画書	全 員	各自、次のとおりに作成して提出してください。 【用紙および書式】 A4 版用紙(縦長、横書き)、ワープロソフトを使用 左端 1.5cm を余白とし、各ページ右下にページ番号を挿入(各ページ/総ページ数)、片面印刷 印刷後、左上をステープラーで綴じる 【枚数・字数】5 枚以内(表紙不要、字数は任意) 【記載項目】 (1)所属(大学、研究科など) (2)氏名(必ず自署すること) (3)志望研究領域 (4)希望する研究指導教員名 (5)これまでの研究テーマと研究実績 (6)研究計画(修士課程で取り組む予定のもの) ①研究題目 ②研究目的 ③研究方法 ④予想される結果と研究の意義
5	卒業または学士 学位取得(見込み)証明書	全 員	出身大学の学長または学部長が作成したものを提出してください。その他、大学評価・学位授与機構による学士の学位取得見込みの場合は、申請する旨の証明書を提出してください。 入学資格審査合格者は、本学で発行した「入学資格審査判定通知書」のコピーを提出してください。
6	成績証明書	全 員	出身大学(学校)が発行、封緘したものを提出してください。 ただし、大学卒業以外の資格で出願を希望する場合は、その成績を確認できる書類を提出してください。
7	出願資格証明書	該当者	「社会人入学制 実務者入学」で志願する場合のみ、出願資格に該当する「資格」および「研修」等を証明する書類を提出してください。
8	写真票 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出してください。
9	日本語能力を 証明する書類	外国人学生	『日本留学試験』受験者は「受験票」のコピーを、『日本語能力試験』N1 または旧試験1級以上の合格者は「合否結果通知書」のコピーを提出してください。
10	経費支弁能力 証明書 【本学所定用紙】	外国人学生	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入のうえ、提出してください。ただし、経費支弁者が志願者と異なる場合は、本人との関係を証明する書類を貼付してください。
11	健康診断書 【本学所定用紙】	外国人学生	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 出願3ヶ月以内に医師が作成したものを提出してください。

## (2) 博士課程(後期)

	書類等の名称	提出該当者	摘 要
1	入学志願票 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出 してください。
2	履歴書 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード WEB 出願サイト⇒大学院⇒「募集要項および入試関連資料」からダウンロード 必要事項を記入のうえ、提出してください。
3	研究業績一覧 【本学所定用紙】	該当者	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 研究業績のある場合のみ、必要事項を記入のうえ、提出してください。
4	研究計画書	全 員	各自、次のとおりに作成して提出してください。 【用紙および書式】 A4 版用紙(縦長、横書き)、ワープロソフトを使用 左端1.5cmを余白とし、各ページ右下にページ番号を挿入(各ページ/総ペー ジ数) 印刷後、左上をステープラーで綴じる 【枚数・字数】5 枚以内(表紙不要、字数は任意) 【記載項目】 (1)所属(大学、研究科など) (2)氏名(必ず自署すること) (3)志望研究領域 (4)希望する研究指導教員名 (5)これまでの研究テーマと研究実績、 (6)研究計画(博士課程(後期)で取り組む予定のもの) ①研究題目、②研究目的、③研究方法、④予想される結果と研究の意義 研究計画にはこれまでの研究テーマや研究業績との関連を記入すること。
5	修士論文等概要 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入のうえ、提出してください。
6	推薦書 ※本大学院修士課程 修了者のみ本学所 定用紙	国外在住者入学 志 願 者	1通以上の推薦書を提出してください。 (できれば複数の推薦書を提出することが望まれます。) 推薦書は、出身大学院の長、研究科主任教授または指導教授、あるいは勤務先 等の所属機関長等が作成したものとしてください。なお、様式は任意です。
		本大学院修士 課程修了者	修士論文の研究指導教員が記入してください。なお、用紙はアドミッションセン ター入試室に問い合わせ、取り寄せてください。
7	修士の学位取得 (見込み)証明書	全 員	出身大学の学長または研究科長が作成したものを提出してください。 ただし、大学院修士課程修了以外の資格で出願を希望する場合には、そ の資格を確認できる書類を提出してください。 入学資格審査合格者は、本学で発行した「入学資格審査判定通知書」のコピー を提出してください。
8	成績証明書	全 員	出身大学(学校)が発行、封緘したものを提出してください。 ただし、大学院修士課程修了以外の資格で出願を希望する場合には、そ の成績を確認できる書類を提出してください。
9	修士論文または これに代わるべき 業績のコピー	全 員	修士課程の修士論文またはこれに代わるべき業績のコピーを提出してくださ い。
10	写真票 【本学所定用紙】	全 員	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入し、最近3ヶ月以内に撮影した証明書用写真を貼付のうえ、提出 してください。(国外在住者入学の志願者を除く)
11	日本語能力を 証明する書類	外国人学生	『日本留学試験』受験者は「受験票」のコピーを、『日本語能力試験』N1 または旧 試験1級以上の合格者は「可否結果通知書」のコピーを提出してください。
12	経費支弁能力 証明書 【本学所定用紙】	外国人学生	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 必要事項を記入のうえ、提出してください。ただし、経費支弁者が志願者と異なる 場合は、本人との関係を証明する書類を貼付してください。
13	健康診断書 【本学所定用紙】	外国人学生	本学「受験生応援サイト」⇒「入試情報」⇒「募集要項・出願書類」からダウンロード 出願3ヶ月以内に医師が作成したものを提出してください。(国外在住者入学の 志願者を除く)

## 2. 希望する研究領域の教員との事前相談

---

出願にあたっては、「事前相談期間」内に希望する研究領域の教員と研究テーマや研究計画等について必ず相談を行ってください。相談終了後、入学志願票の「希望する研究領域の教員との相談」欄に、志願者本人がチェック「✓」を記入してください。

事前相談の担当教員や日程は、本学アドミッションセンター入試室で調整します。相談を希望する場合は、以下の内容で入試室宛にメールで申し込んでください。

### 【事前相談の申し込み方法】

送付先: nyushi@tokiwa.ac.jp

件名: 氏名・常磐大学人間科学研究科 出願前事前相談

本文: 以下の①～⑥を記入してください。

①氏名(フリガナ)

②携帯電話番号

③現所属(大学・学部・学科・学年)、または出身大学

④希望する領域・希望研究指導教員

⑤事前相談の希望日時

※平日(月～金)9:00～17:00 の間で、第 3 希望まで記載。

⑥事前相談方法の希望(対面またはオンライン)

※オンラインは Zoom を使用します。本学の都合によりオンラインへの変更をお願いする場合があります。

⑦添付ファイル:

・研究計画書(作成途中のもので可)

・卒業研究の概要がわかる資料(大学在生のみ)

### 【注意事項】

・メール送信後、3 日以内(土日祝除く)に受信確認メールが届かない場合は、入試室(029-232-2504)へお電話ください。

・日程調整には 1 週間程度を要する場合があります。余裕を持って申し込んでください。

## 3. 出願登録

---

(1) 各入試制度の出願期間にWEB出願サイト(Post@net)にログインし、出願登録を行ってください。詳細は「2027 年度 WEB出願ガイド」を確認してください。ただし、秋semester入学は、WEB経由での出願ではありません。必要書類等を郵送しますので、志願する場合は、必ず本学アドミッションセンター入試室までご連絡ください。

(2) 出願登録し、入学検定料を支払うと、入力事項等の変更は一切認められませんので、間違いのないように入力してください。

## 4. 入学検定料の支払い

---

(1) 入学検定料は、32,000 円です。いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(2) 出願登録完了後、入学検定料の支払い方法を、「コンビニ決済」「クレジットカード決済」「ペイジー決済」から選択します。選択した決済手段でお支払いください。なお、日本国外からお支払いの場合は「クレジットカード決済」を選択してください。

(3) 入学検定料をお支払いの際は、別途 1,000 円の手数料が必要となりますのでご負担ください。

(4) 入学検定料のお支払い後、「入金完了メール」が届きます。

## 5. 出願書類の郵送

---

- (1) 出願書類に不備がないか十分に確認してください。提出の際は、ダウンロードした封筒貼付用宛名シールを市販の「角2封筒」に貼り、書類を封入したうえで、出願期間に本学アドミッションセンター入試室へ郵送または窓口持参により提出してください。
- (2) 郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便にしてください。出願期間最終日の消印有効です。ただし、受付処理には日数を要しますので、郵便事情等を考慮して早めに提出してください。なお、簡易書留は、郵便局窓口のみの取り扱いとなりますので、ご注意ください(ポストへの投函不可)。
- (3) 窓口持参の場合は、月曜日～金曜日(祝日は除く)9:00～17:00 に本学アドミッションセンター入試室に提出してください。
- (4) いったん提出された出願書類はいかなる理由があっても返還しません。

## 6. 受験票のダウンロード・印刷

---

入学検定料の支払い後、WEB 出願サイト(Post@net)へログインし、以下の手順で、受験票をダウンロードしてください。受験票はページの拡大・縮小はせず、**A4カラーで印刷のうえ、試験当日に持参**してください。

### 【受験票ダウンロード手順】

- (1) WEB 出願サイト(Post@net)にログイン
- (2) 「出願内容一覧」の常磐大学をクリック(タップ)
- (3) 「出願内容を確認」から「出願書類ダウンロード」をクリック(タップ)してダウンロード

なお、受験票は、受験後も必要な場合がありますので、大切に保管してください。

## 7. その他

---

受験に際し、疾病・負傷や身体の障がい等のために、解答方法、試験室、座席および所持品等について、特別の措置を希望する場合は、出願前に本学アドミッションセンター入試室に相談してください。

## 受験上の注意

### 1. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、WEB出願サイト(Post@net)から各自で印刷のうえ、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再交付を受けてください。
- (3) 試験会場の開門時間は、集合時間の60分前とします。
- (4) 集合時間までに試験室に入室してください。
- (5) 試験室では、机上の番号が受験票の番号と同一であることを確認して、着席してください。
- (6) 試験開始時刻に遅刻した場合、**試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます**。特別な理由で遅刻した場合は、係員に申し出てください。なお、交通機関の事故または災害等が発生した場合は、試験時間を繰り下げることがあります。
- (7) 携帯電話、スマートフォン等の通信機器は、試験室に入る前にアラーム設定を解除したうえ、電源を切ってカバン等にしまってください。
- (8) 上履きは不要です。
- (9) 昼食は、各自で用意してください。
- (10) 試験について、不測の事態等が生じた場合、本学 WEB サイトに緊急連絡情報を掲載または、登録したメールアドレスに情報を送信する場合があります。

### 2. 試験中の注意事項

- (1) 試験室内では、すべて試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- (2) 解答には、必ず「黒鉛筆またはシャープペンシル(HB、Bのいずれか)」、「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。
- (3) 受験票、上述の筆記用具、時計および特に指示したものを以外は、机上に置いてはいけません。
- (4) 辞書、電卓、通信等の機能を有した時計(それら機能の有無が判別しづらいものを含む)の使用は認めません。
- (5) 不正行為をした場合は、すべての科目の成績が無効となります。

### 3. その他

受験票は、受験後も必要となる場合があるので、大切に保管してください。

## 試験会場案内

#### ●常磐大学

茨城県水戸市見和 1-430-1

TEL 029-232-2511(代表)



#### ◆JR常磐線 水戸駅または赤塚駅下車

○水戸駅から  
水戸駅北口⑤番のりば  
(赤塚駅・双葉台団地方面のりば)  
「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩 5分または、  
常磐大学経由で「常磐大学前」バス停下車

○赤塚駅から  
赤塚駅南口①番のりば  
「常磐大学前」バス停下車

◆高速バス(東京駅発 水戸駅行 赤塚ルート)  
「自由ヶ丘」バス停下車 徒歩 5分

## 合格発表

1. 判定結果は合格発表日に、インターネットを利用した合否照会システムを用いて発表します。

### 〈合否照会の利用期間〉

合格発表日当日 9:00～翌々日 23:59（この期間以外は見ることができません。）

### 【確認方法】

(1) 合否照会ページにアクセス

本学 WEB サイト『受験生応援サイト』にある『合否照会』バナーをクリック(タップ)するか、以下の URL を直接入力してアクセスしてください。

<https://www.postanet.jp/gouhi/012328/>



合否照会は  
こちら

(2) 受験番号(8桁)と生月日の入力

受験番号と生月日を入力して、「合否照会」ボタンをクリック(タップ)し、合否を確認してください。

2. 合格者には、判定結果通知書を簡易書留郵便で自宅宛に送付します。郵便事情等の関係で、合格発表日から 1、2 日遅れて届く場合があります。その期間を過ぎても通知が届かない場合は、本学アドミッションセンター入試室までお問い合わせください。なお、不合格の人には郵便での通知はいたしません。

3. 学内掲示は行いません。

4. 電話等での合否照会システムの操作方法や合否に関する問い合わせには一切応じられません。

## 入学手続

合格者には、判定結果通知と併せて入学案内を送付します。入学手続の詳細は、入学案内を参照してください。

### 1. 手続方法

入学手続期間に、『入学金および在籍料』を振り込み、以下の書類を提出して、所定の手続が完了です。なお、**いったん提出された入学手続書類および『入学金』はいかなる理由があっても返還しません。**

(1) 入学届(本学所定用紙)

(2) 誓約書・保証書(本学所定用紙)

(3) 住民票(本人のみ記載・本籍およびマイナンバーの記載は不要)

※ 外国籍を有する場合は、併せて在留カードのコピー(表・裏)を提出してください。

(4) 学生証発行申込用紙(本学所定用紙)

(5) 入学資格を証明する書類(最終出身学校の卒業(修了)証明書または資格証明書)

※ 2027年3月卒業(修了)見込みの場合は、卒業(修了)後すぐに提出してください。

### 2. 納付金(入学金、在籍料)

(単位:円)

		入学手続時に納入	入学したセメスターの 翌セメスターに納入 <sup>※1</sup>	合計	
博士課程 (後期)	入学金	90,000 <sup>※2</sup>	—	90,000	
	在籍料	基本料	180,000	—	180,000
		履修費	270,000	270,000	540,000
	計	540,000	270,000	810,000	
修士課程	入学金	120,000 <sup>※3</sup>	—	120,000	
	在籍料	基本料	180,000	—	180,000
		履修費	270,000	270,000	540,000
	計	570,000	270,000	840,000	

上記の他、入学後(春セメスター入学:5月中旬/秋セメスター入学:11月中旬)に論文集購読料、学生教育研究災害傷害保険料、学生教育研究災害傷害保険付帯賠償責任保険料、同窓会費等が必要となります。

※1 翌セメスター分の履修費の納入時期は、春セメスター入学の場合は11月、秋セメスター入学の場合は翌年度5月となります。

※2 博士課程(後期)に入学する人のうち、常磐大学大学院修士課程修了生(修了見込み者含む)については、入学金を45,000円とします。

※3 修士課程に入学する人のうち、常磐大学卒業生(卒業見込み者含む)については、入学金を60,000円とします。

### 3. 授業料後払い制度

「授業料後払い制度」は、修士課程への進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、在籍中は授業料を納入せず、卒業後の所得に応じて授業料を後払いする仕組みにより支援するものです。本学に進学予定で要件を満たす人はこの支援を受けることができます。詳細は、本学学生支援センター(TEL:029-232-2510)までお問い合わせください。

## 奨学金

### 1. 諸澤幸雄奨学金

諸澤幸雄奨学金は、心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難となった人または家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難となった人に対し、奨学金を給付することにより修学機会をあたえ、もって有為な人材の育成に資することを目的とした制度です。

種類	諸澤幸雄奨学金Ⅰ種	諸澤幸雄奨学金Ⅱ種
対象	心身および学術がともに優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる在学学生	家計支持者の失職、破産、事故、病気、死亡等または火災、風水害等により家計状況が急変し、経済的に学業の継続が困難と認められる在学学生
定数	10名(大学院、大学、短期大学の合計)	5名(大学院、大学、短期大学の合計)
奨学金額	半年間在籍料の半額	半年間在籍料の全額
奨学金の種類	給付型(在籍料減免)	給付型(在籍料減免)
給付期間	1年	半年
募集方法	学内公募(4月、9月)	学内公募(随時)
選考方法	書類審査および面接	書類審査および面接

### 2. 外国人留学生奨学金

外国人留学生奨学金は、常磐大学大学院、常磐大学および大学院で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を給付することにより、学業の達成を援助し、有為な人材の育成や国際交流の推進に資することを目的とした制度です。

### 3. その他の奨学金

本学では、上記の奨学金の他に、次の奨学金を取り扱っています。

#### (1) 日本人学生対象

##### 【日本学生支援機構奨学金】

◇入学前の申し込み(予約採用)《2027年度春セメスター入学Ⅰ期》

入学内定者および入学内定前の合格者で、入学後の奨学金貸与を希望する場合は、2026年11月9日(月)までに本学学生支援センターにご連絡ください。申し込み手続き完了後、選考のうえ、予約採用候補者として推薦します。2026年12月下旬以降に採用が決定されます。

◇入学後の申し込み(在学採用)《2027年度春セメスター入学Ⅱ期》《2027年度秋セメスター入学》

入学後のオリエンテーション時に奨学金案内等を配布します。指定された期限までに申し込んでください。詳細は、日本学生支援機構 WEB サイトをご覧ください。

<http://www.jasso.go.jp/>

※ 交通遺児育英会、あしなが育英会等の奨学金については、募集要項等が送付されてきた場合に掲示してお知らせします。

#### (2) 外国人留学生対象

##### 【文部科学省外国人留学生学習奨励費】

私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難である人に対する奨学制度です。大学が適格者を推薦し、受給決定者に給付されます。(在籍している留学生数によって対象とならない年度があります。)

※ その他、下記の URL で、外国人留学生のための奨学金情報を掲載しています。

[https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_j/shoreihi/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_j/shoreihi/index.html)

奨学金についての詳細は、本学学生支援センター(TEL:029-232-2510)までお問い合わせください。

### 1. 早期修了制度

早期修了制度とは、優れた研究業績を上げた学生について、人間科学研究科委員会が認めた場合に限り、修了要件の在学期間を修士課程、博士課程(後期)ともに1年以上在学すれば足りるものとする制度です。ただし、修士課程を1年で修了した場合は、博士課程(後期)の在学期間は2年以上在学すれば足りるものとします。なお、臨床心理士または公認心理師もしくはその両方の受験資格を希望している人については、早期修了制度を利用できない場合があるため、必ず希望する研究指導教員にご相談ください。

本制度の申請資格は以下のとおりです。

- (1) 修了要件の修得単位数のうち、3分の2以上を修得していること。
- (2) 優れた研究業績があること。
- (3) 人間科学研究科委員会による研究計画書の審査承認を受けていること。

### 2. 長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の個人の事情に応じて、大学の定めるところにより、学生が、修業年限(修士課程は2年、博士課程(後期)は3年)を超えた一定の期間にわたって計画的に教育課程を履修し修了することを認める制度です。本制度の適用が認められた期間を長期履修期間といい、本制度の適用が認められた学生のことを長期履修学生といいます。入学時から本制度の適用を希望する場合の長期履修期間は、修士課程においては最長4年、博士課程(後期)においては最長6年です。また、在学途中から本制度の適用を希望する場合の長期履修期間は、未就学年数の2倍に相当する年数以内です。

本制度の申請資格は以下のとおりです。

- (1) 職業を有し就業している人または自ら事業を行っている人
- (2) 出産、育児、介護等を行う必要がある人
- (3) その他、学長が(1)または(2)に準ずると認めた人

### 3. 教育訓練給付制度

働く人の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進をはかることを目的とした制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)または一般被保険者であった人(離職者)が、厚生労働大臣の指定した教育訓練を受けた後、その受講のために支払った費用の一部に相当する額がハローワーク(公共職業安定所)より支給されます。

本研究科は、2011年度より、この教育訓練給付金が支給対象とされる講座として指定を受けています。

本制度の利用を希望する場合は、予め本研究科の概要および修了要件等を、本学 WEB サイトまたはパンフレットにてご確認ください。

修学支援についての詳細は、本学学事センター(TEL:029-232-2836)までお問い合わせください。

## 成績開示

---

入学者選抜試験における成績について、以下のとおり開示を行います。開示対象者となり成績開示を希望する場合は、所定の申請期間に手続を行ってください。

[開示対象入試制度等] 各入試制度の不合格者

### 1. 申請方法

---

申請期間内に、以下(1)(2)の書類を本学アドミッションセンター入試室へ提出してください。開示請求は受験者本人からの申請のみ受け付けます。

- (1) 成績開示申請書（受験生応援サイトよりダウンロードしてください。）
- (2) 受験票

### 2. 申請期間および提出方法

---

申請期間 2027年4月12日(月)～23日(金)

提出方法

窓口持参 月～金曜日 9:00～17:00(祝日を除く)

郵送 封筒表面に「成績開示申請」と朱書きのうえ、必ず『簡易書留』にて送付(※最終日必着)

### 3. 申請確認

---

申請書の受付後、申請者本人宛にレターパックで申請確認書を郵送します。

### 4. 開示期間

---

2027年5月17日(月)～5月21日(金)

平日 9:00～17:00

### 5. 開示方法

---

本学アドミッションセンター入試室にて、資料閲覧による開示となります。開示は受験者本人にのみ行います。

## 災害救助法にかかる被災者に対する特別措置

---

本学では大規模自然災害等が起きた場合に、災害救助法が適用された地域に居住する志願者を対象に、被災者の経済的支援や修学機会の確保を図るための特別措置について、相談を受け付けます。本学アドミッションセンター入試室までご相談ください。

### 1. 特別措置例

---

- (1) 出願期間の延長
- (2) 受験する際の本学宿泊施設の利用(無料)
- (3) 入学検定料の減免
- (4) 入学金・在籍料の減免

### 2. 特別措置決定方法

---

提出された書類に基づき特別措置内容を決定します。

本学は、個人を識別できる情報(以下「個人情報」といいます。)の重要性を認識し、次の方針に従い、個人情報の保護に取り組んでいます。

### 1. 個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー 一部抜粋)

---

- (1) 個人情報の取扱いについて規程を定め、管理体制を整備し、個人情報の適切な保護に取り組んでいます。
- (2) 個人情報を収集するときは、収集目的を明確にし、適法かつ公正な手段により必要最小限の範囲内で集め、目的の範囲内で利用します。
- (3) 保有する個人情報は、利用目的の達成に必要な範囲内において正確かつ最新なものとし、漏えい、滅失、改ざん、き損等を防止するための措置を講じ、適正な管理と安全保護に努めます。
- (4) 個人情報の保護に関する法令を遵守します。
- (5) 個人情報の保護について、継続的に取り組み、改善に努めます。

### 2. 個人情報の取扱い

---

出願、入学試験および入学手続きにあたり収集した個人情報および評価情報は、以下の業務を行うために利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合否判定
- (3) 合格発表
- (4) 入学手続き
- (5) 入学後の指導
- (6) その他、これらに付随する業務

なお、本学は正当な利用目的の範囲内において、個人情報にかかわる業務の処理を学外者に委託する場合があります。業務委託先とは個人情報の保護に関する契約を締結し、業務委託先に対して適切な管理を実施するとともに、必要な措置を講じさせます。

### 3. 個人情報に関する問い合わせ

---

本学が保有するご自身の個人情報についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【常磐大学 個人情報担当窓口】

TEL 029-232-2501

受付 月曜日～金曜日(祝日は除く)9:00～17:00

### 4. その他

---

プライバシーポリシーの全文については、本学 WEB サイトを参照ください。

また、本学は、法令の制定や改廃、または個人情報の保護を図るための改善等に伴い、プライバシーポリシーを変更することがあります。プライバシーポリシーの内容を変更した場合は、本学 WEB サイトに掲載します。

問い合わせ先 月曜日～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00

---

常磐大学大学院

〒310-8585 茨城県水戸市見和 1-430-1

TEL 029-232-2511(代表) <https://www.tokiwa.ac.jp/>

問い合わせ(アドミッションセンター入試室)

T E L 029-232-2504(直通)

E-mail nyushi@tokiwa.ac.jp

---